



御嵩町シンボルキャラクター
“ミーモくん”



平成30年1月31日（水）加茂郡・可児郡町村等合同定例記者発表資料		
担当課	担当者	電話番号
御嵩町役場 総務部 環境モデル都市推進室	副室長 早川 均	TEL 0574-67-2111（内線 2232） FAX 0574-67-1999（代表） Eメール eco@town.mitake.lg.jp

<環境モデル都市みたけ>

I ～町環境フェア 2018 開催～

II ～子ども向け啓発“紙芝居”作成事業～

III ～島根県との連携プロジェクト～

御嵩町は、国から選定された「環境モデル都市」として、低炭素社会の実現・温室効果ガスの排出削減に向けた取組を行っています。

I 町環境フェア 2018 開催

目的 ⇒ 住民及び未来を担う子どもたち一人ひとりが環境の保全について考え、理解を深める契機として「町環境フェア」を開催します。

日時 ⇒ 平成30年2月25日（日）午前9時30分～午後3時

会場 ⇒ 御嵩小学校体育館

内容 ⇒ 各種団体、学校、企業などが協力して、環境保全に対する取組などを紹介し体験するブース展開や発表を行うほか、“みたけのええもん”販売、可児市会場（可児市環境フェスタ同日開催）との連携イベントなどを開催。

特典 ⇒ リサイクル自転車が当たるかも…。お楽しみ抽選会があります！そのほか、会場内スタンプラリーや可児市会場との連携イベントに参加するとご褒美がもらえます！

※別添、周知チラシをご参照ください

今年度、岐阜県の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用して、子ども向けの環境紙芝居を作成しています。

Ⅱ 子ども向け啓発“紙芝居”作成事業

目的 ⇒ 町の環境へ取組を、幼児や小学生にもわかりやすく伝えるためのアイテムとして“紙芝居”を作成しています。

協力 ⇒ 岐阜大学工学部の学生さん、小林教授、川瀬助教
東濃実業高校生活文化科の生徒さん、佐藤教諭
町読み聞かせボランティアのみなさん、町職員（保育士など）

経緯 ⇒ H29.7.14 のスタートアップの会を皮切りに、6回のWS（ワークショップ）を重ねて、ストーリーづくりや絵コンテづくりを行ってきた。現在は、最後のWS（最終チェック）を終えて、委託業者により完成版を作成中！

完成 ⇒ H30.2.25 開催の「町環境フェア 2018」で完成披露の予定。
東濃実業高校生活文化科の生徒さん、読み聞かせボランティアのみなさんに紙芝居を読んでもらう予定です。

▼紙芝居作成 WS のひとこま（スタートアップの会）

清流の国ぎふ



2020(平成32)年に島根県で開催予定の「第71回 全国植樹祭」に向けて、水と緑の森づくり“ミーモの松”を育てようプロジェクトを始めました。

Ⅲ 島根県との連携プロジェクト

経緯 ⇒ 本町シンボルキャラクター「ミーモくん」と島根県キャラクター「みーもくん」は、同じ名前ということから、H28.4.29に“おともだち協定”を結び、お互いの活動を紹介し合っています。

目的 ⇒ 協定にある「地球温暖化防止活動の推進」と、お互いの交流を更に深めていくことを目的として、水と緑の森づくり“ミーモの松”を育てようプロジェクトを始めました。

内容 ⇒ 2020(平成32)年に島根県で開催予定の「第71回 全国植樹祭」に向けて、お互いの木(島根県：クロマツ、御嵩町：アカマツ)を育てるなかで交流を行っていくもの。
松の苗は互いの小学校で育てていただきます。そして、その学校同士で交流を深めていきます。

協力 ⇒ 御嵩町：上之郷小(18名) 島根県：出雲市立^{ひえばら}稗原小(77名)
御嵩小(93名) 大田市立^{いけだ}池田小(27名)
伏見小(46名) 大田市立^{しがく}志学小(23名)
※本町は3年生児童 ※島根県は全児童



▲島根県の報道



▲御嵩町での苗木植樹のひとつま